

# くつろぎタイム

休みの日は  
ゴルフの練習をしたり、  
温泉にのんびりつかって、  
英気を養っています。

株式会社阿部和工務店  
代表取締役  
仙台商工会議所  
1号議員

## 船山 克也 氏

昭和40年5月14日生まれ  
宮城県伊具郡丸森町出身  
血液型B型



平成元年東北工業大学工学部土木工学科を卒業後、建設会社で経験を積み、平成7年1月阿部和工務店に入社。専務取締役を経て、平成12年より現職。船山氏の座右の銘は「虚仮の一念岩をもとおす」。「どんな愚かな人間でも思いを一途に行えば、岩を貫通するよう大きな仕事もできる」という意味のことわざですが、この言葉がいまの心境にしっくりきます」と話す。

### 休日にはゴルフ練習場に行かれることが多いとか。

そうですね。最近ではスコアよりも飛距離の方に興味がありまして、平均250から260ヤードを真つすぐに飛ばすのが目標です。特に何も用事がなければ、ゴルフの練習をして、その足で日帰り温泉に行っていますね。温泉に入った日の夜はよく眠れますので、安眠のためにも、運動してゆっくり休んで、といったところです。そうでない日は、録りためたテレビ番組を見てのんびり過ごしています。

### 「ゴルフはどんなメンバーと行くのがいいか。」

休日は、異業種交流会などで知り合った、気の合う仲間たちとラウンドすることが多いんです。さまざまな情報交換ができるので、とても楽しいんですよ。そんな方々とゴルフをしたり

するのは、私にとってのリフレッシュタイムであり、勉強させてもらう時間でもあります。仕事のやり方ひとつとっても、成功している方の話を聞くのは非常に参考になります。悩みがあるときなどにお話をさせてもらうことで、助けられることもしばしばあります。これからもたくさんの方々に会って、考え方や姿勢を学びたいと思っています。

そういった方々とは、よくお酒も飲みに行きます。知り合いにお酒の販売をしている方がいらっしゃいます。そのお店には珍しいお酒が取りそろえられているのでそれを買いに行くわけですが、吟醸酒でも、大吟醸に匹敵するようなおいしいお酒に出会えたときはうれしいですね。酒米がどうか細かく研究するわけではないですが、酒好き同士は話も盛り上がりやすいので、そういう仲間と一緒に味わうと、一層おいしく感じますし、楽しい時間になります。

### 長期でお休みが取れたら何をされたいですか。

昨年、海外視察でタイとカンボジアに行ったのですが、カンボジアの人々の非常にまじめな国民性と、若い人たちの目の輝きがとても印象に残りました。もし、今後時間が取れば、これまでに行ったことがないヨーロッパやオーストラリアに行つてみ

たいです。仕事のこと忘れて...といきたいところですが、つい、建物に目がいつてしまいます。職業病ですね。

### 健康管理で気をつけていることはありますか。

実は、これといって何もないのです。しかし、ある会で、100歳になろうという方と同じテーブルになったことがあります。健康の秘訣を伺いましたところ、「お肉を食べること」とおっしゃったんです。私も早速、見習ってお肉を積極的に食べるようになりました。若いころは脂ののった霜降り肉などがおいしく感じましたが、いまはフィレ肉などの熟成肉が好きになりました。それについても、最近のお肉はおいしいですね。生産加工技術、特に熟成させる技術は仙台でも高くなっているのだと思います。

好きなものを好きなときに、食べたり飲んだりしているのが、あまりやせないんです。消費税分くらいは減量したいと思うのですが、難しいのが現実です(笑)。そこで、小さなことなのですが、少しでもカロリーの消費するように動かそうと思ひまして、市内は自転車移動するようにしているんです。駐車場には困らないし、渋滞もない。天気の良いときに乗る自転車は、気持ちがとても良いんです。

### 「自身で料理をする」ことはありますか。

はい。得意料理はチャーハンなんです。味が濃いらしくて、家族には不評なんです(笑)。学生時代に自炊していましたし、いまはスパゲティなら麺だけゆでれば、おいしいソースがレトルトでも売っているんで、手軽につくれるのがいいですね。レシピもインターネットで公開されているものがたくさんあるので不自由しません。そういったものも参考にしながら、つくることはあります。ちなみに、食後の片付けは苦手です(笑)。

### 最後に、お仕事の近況をお聞かせください。

今年6月に、弊社は創業50周年を迎えます。これも、ひとえにお客さまそして関係者の皆さまのおかげと感謝しております。特に、仕事の現場で技術を提供してくださっている協力会社の皆さまとは、これからもコミュニケーションを密にして、弊社の企業理念や仕事への姿勢をご理解、共有していただき、共に進んでまいりたいと思います。

これまでは、震災復興の工事がとても多かったのですが、昨年、そして今年と大分落ち着いてまいりました。これからもこれまで同様、建築の仕事を通して、地元である仙台・宮城をもち



昨年、タイとカンボジアを訪問したときに、アンコール・ワットで撮影した一枚。発展の勢いを肌で感じた旅になった。

## やがて生まれ来る子供たちのために。

宇宙のオアシス『地球』。ただひとつの、この青い星を守って行かなくてはなりません。大切な人のために、そしてやがて生まれ来る子供たちのために。私たちは、よりよい環境をめざし、考えつづけます。



より良い環境をめざす  
**AOBA** 青葉環境保全

本社/仙台市若林区蒲町19-1 電話(022)286-3161(代)